リサーチ・アドミニストレーションシステムの整備(筑波大学)

事業実施組織対象名称:

リサーチ・アドミニストレーター推進室

補助事業でスタートし、継続的に拡大・定着させる

国際的研究推進(拠点形成)のために

- スタートアップ期(補助事業期間)
 - 加速度的に基盤形成(人材育成、組織開発、業務開発)
 - 国際連携・コンプライアンス等を中心とする戦略的な研究支援を
 - 通じて、URA及びURA業務を「見える化」

- 拡大・定着期(約10年間)
 - 安定的雇用により、URA資格者40人体制を実現
 - 漸次的拡大により、能力継承、継続的業務高度化
 - コミュニティ型全学URA体制を構築し、全学へ浸透・定着

スタートアップ期 (補助事業期間)

拡大・定着期 URA40人体制の構築とURAの定着

持続的発展期

URAと URA業務の

「見える化」

(学内普及)

重点的機能整備

機能	内容
研究戦略 機能	研究企画・調査、国際研究動 向調査、組織横断型プロジェ クト・メーキング等
国際連携 機能	国際交流・共同研究、国際的 産学連携や知財関連業務等
コンプライ アンス関連 機能	各種規制・規則、研究倫理、 利益相反、安全保障貿易管 理、動物愛護その他のコンプ ライアンスに関わる機能
URA業務 高度化促 進機能	URA業務高度化のための調 査分析、WEBベースURAサー ビス提供システム開発等

重点業務

全学レベルの研究戦略、研究 企画業務、国際研究動向・政 策動向調査

大型研究組織・戦略研究プロジェクト・研究センターの国際 的研究拠点形成の重点的 支援

(研究戦略、外部資金調達、 国際連携、研究広報、研究人 事、コンプライアンス等の研究 管理関連業務)

URA研究支援室

組織開発

室長(研究戦略室長・兼務)

	補助事業による配置			自主経費による配置		
	主幹 URA	主任 URA	副主任 URA	主幹 URA	主任 URA	URA 候補者
研究戦略機能 (チーム)	•				•	
国際連携機能 (チーム)	•	•	••		•	
コンプライアンス 関連機能(チーム)		•	•	•	•	
URA業務高度化 促進機能(チーム)		•	•	•		•

チームとして 発揮する機能

- ・URA業務のプラットフォーム機能
- ·URA関連情報共有機能
- ・URA業務の高度化・業務開発機能
- ・webベースURAサービス提供システム開発・URA業務、URA職の普及・定着促進機能
- ·URA能力開発機能

URA資格者

URA資格者

URA類似職

URA類似職

能力開発 つくばURAs

機能整備

モデルとして全国へ普

及

筑波大学URA組織体制

